

月刊



平成24年 5月1日発行 通巻196号  
 昭和40年 8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・六十周年記念事業  
「物故者慰霊祭」のご報告 … 2
- ・5月1日以降のCPD認定  
プログラム情報
- ・平成24年度 第1期一級・  
二級・木造建築士定期講習 … 3
- ・「建築士を探そう」netに  
お申し込みを!
- ・建築基準法第22条の規定による  
指定区域の拡張について  
〈建築物の屋根・外壁・軒裏  
の不燃化〉 …………… 4
- ・青年委員会 古民家再生ワーク  
ショップ 第三回 …………… 5
- ・青年委員会 第8回ゴルフコンペ  
開催のお知らせ
- ・女性委員会 DoシリーズNo.61  
国宝 姫路城大天守保存修繕  
見学研修 …………… 6
- ・まもりすまい保険  
新サービス説明及び技術基準  
等講習会のご案内
- ・女性委員会 Doシリーズ No.62  
総ケヤキ建築の魅力をさぐる… 7
- ・平成24年度 滋賀県建築士会  
高島地域会 通常総会 及び  
公益社団法人 滋賀県建築士会  
高島地区会員大会 を開催
- ・地域会だより  
甲賀地域会
- ・がんばれ湖国の建築士 …………… 8
- ・5月の暦
- ・おうみ賢人



おうみ賢人  
(第8回)

「旧山中兵右衛門宅」(日野町)

日野を代表する商人として、正野玄三、中井源左衛門、山中兵右衛門らが知られる。江戸後期には四百人を超える日野商人が全国各地で活躍し、三百を超える出店を構えていたと伝わる。

日野椀の行商に始まり日野菓の販売でのちの日野近江商人の基礎を築いた正野玄三、行商から出発し全国に支店網を築き、現在の株式会社の基となる形態を自ら築き上げた中井源左衛門、静岡を拠点に代々各種の商売で成功し、財を成した山中兵右衛門をはじめ多くの豪商たちは、「三方良し」とした商いを貫き通して本宅を日野に置きつつ全国で成功をおさめた。

現在も東西に延びる日野の町並みには往時を偲ぶ豪商の屋敷が残り、春の大祭「日野祭り」に巡行する曳山車（ひきやま）に豪商たちの故郷への想いが伝わる。

# 六十周年記念事業「物故者慰霊祭」のご報告

総務企画委員会

- 開催日 平成24年4月14日 午前10時～午後15時
- 場所 ご祈祷：延暦寺阿弥陀堂 昼食：延暦寺会館

当日はあいにくの小雨模様。多分現地は雨模様のはずとバスで向かいましたが延暦寺の空はうその様に雨は止んでました。会員参加者31名の出席を頂き物故者慰霊祭に向かいました。阿弥陀堂では亡くなられた会員の皆様方の慰霊をお願いしました。荘厳な趣の中で獅子王大僧正のお経に始まり、会員一人ずつがお焼香を上げました。本当に丁寧におまいりをしていただきました。

極上の空間で心が清められ又心が休まる新鮮なひとときでした。お参りの後案内の方にいろいろお話を伺いながら昼食を頂く延暦寺会館に移動しました。

まず千葉名誉会長よりご挨拶を頂き、大先輩の山本藤雄様のご発声で献杯。精進料理が初めての方や久しぶりの方々が山菜の天ぷらや蒟蒻刺身等の料理を美味しく頂戴しました。皆さん毎日こんな料理を食べていれば健康でいられるねと、会話が弾む和やかな昼食会でした。

又何年か毎にこのような企画をして下さいと嬉しいお言葉をいただきました。

## 5月1日以降のCPD認定プログラム情報

詳細はプロバイダーにお問い合わせください。

地域	日時	認定プログラム名	プロバイダー名	会場	単位
滋賀県	2012年5月3日	平成24年度「日本伝統建築技能研修(前期)」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	8
滋賀県	2012年5月3日	平成24年度 日本伝統建築 棟梁研修講座	日本伝統建築技術保存会	米原会場	8
滋賀県	2012年5月4日	平成24年度「日本伝統建築技能研修(前期)」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	6
滋賀県	2012年5月4日	平成24年度 日本伝統建築 棟梁研修講座	日本伝統建築技術保存会	米原会場	6
滋賀県	2012年5月12日	「建築士のリスクマネジメント」	社団法人滋賀県建築士会	グランバレー京岩	2
滋賀県	2012年6月13日	一級/二級/木造建築士定期講習(5A-01)	財団法人 建築技術教育普及センター	ピアザ淡海	6
滋賀県	2012年7月15日	平成24年度「日本伝統建築技能研修(前期)」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	8
滋賀県	2012年7月15日	平成24年度 日本伝統建築 棟梁研修講座	日本伝統建築技術保存会	米原会場	8
滋賀県	2012年7月16日	平成24年度「日本伝統建築技能研修(前期)」講座	日本伝統建築技術保存会	西日本会場	6
滋賀県	2012年7月16日	平成24年度 日本伝統建築 棟梁研修講座	日本伝統建築技術保存会	米原会場	6
京都府	2012年5月12日	西本願寺見学会	社団法人京都府建築士会	西本願寺	3
京都府	2012年6月15日	一級/二級/木造建築士定期講習(5B-51)	財団法人 建築技術教育普及センター	京都商工会議所	6
大阪府	2012年6月2日	建築空間における感覚・知覚心理シンポジウム(第11回) 環境制御の目標	社団法人日本建築学会	大阪市立大学文化交流センター	4
大阪府	2012年6月2日	里山ウォッチング「枚方市・穂谷」を訪ね 第1部	社団法人 大阪府建築士事務所協会	枚方市穂谷	3
大阪府	2012年6月5日	平成24年度中堅技術者のための研修会(大阪) (パート1、2)	社団法人空気調和・衛生工学会	エル・おおさか(大阪府立労働センター)6階606号室	6
大阪府	2012年6月6日	平成24年度中堅技術者のための研修会(大阪) (パート3、4)	社団法人空気調和・衛生工学会	エル・おおさか(大阪府立労働センター)6階606号室	6
大阪府	2012年6月12日	平成24年度中堅技術者のための研修会(大阪) (パート5、6)	社団法人空気調和・衛生工学会	エル・おおさか(大阪府立労働センター)6階606号室	6
大阪府	2012年6月13日	平成24年度中堅技術者のための研修会(大阪) (パート7、8)	社団法人空気調和・衛生工学会	エル・おおさか(大阪府立労働センター)6階606号室	6
大阪府	2012年6月26日	一級/二級/木造建築士定期講習(5C-01)	財団法人 建築技術教育普及センター	大阪国際会議場(グランキューブ大阪)	6
大阪府	2012年7月11日	木耐協 耐震技術認定者講習会	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合	グランキューブ大阪	6

※他府県の情報は、(公社)滋賀県建築士会のホームページの【建築士会継続能力開発(CPD)制度】からご覧いただけます。

### 「訂正のお知らせ」

4月号に掲載しました「公益社団法人」の記事のQ4のAで、  
 「そこで、支部を「地域会」という名前にして、本会の下部組織ではなく、本会の支援団体との位置づけ…」とあるのを  
 「そこで、支部を「地域会」という名前にして、本会の下部組織ではなく、地区の支援団体との位置づけ…」に訂正させていただきます。

## 平成24年度 第1期 一級・二級・木造建築士定期講習 受講申込みまだまだお待ちしております!!

4月号にてご案内いたしました定期講習のお申し込みをまだまだ受けております。  
所属建築士の方は3年ごとに受講することが義務付けられています。

◆開催日：平成24年6月13日(水)

◆開催場所：ピアザ淡海 大津市におの浜1-1-20

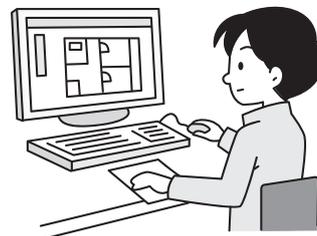
◆定員：200名

◆配布・申込時間：午前9時30分～午後4時30分

◆受講手数料：テキスト代を含む12,900円

◆配布・申込：\*期間中であっても、申込書の配布部数が予定部数に達した場合、また、定員に達した場合、配布および受付を終了します。

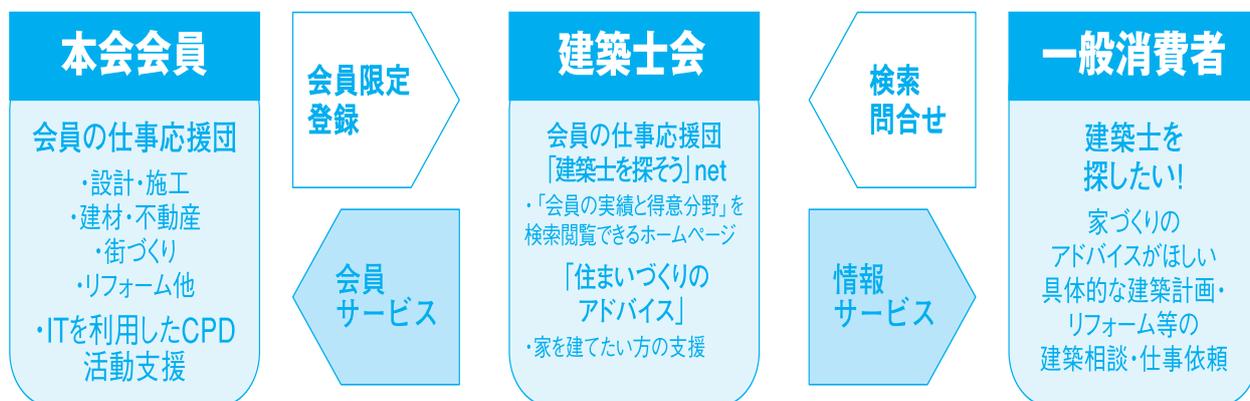
◆お問合せ：公益社団法人 滋賀県建築士会事務局 ☎077-522-1615



## 会員の仕事応援団「建築士を探そう」netにお申込みを!

パソコン初心者の方でも、自社のホームページはまだ・・・という方でもインターネットで情報発信できます。

### 「建築士を探そう」netのしくみ



### 「建築士を探そう」netの費用

フォーマット 1	フォーマット 2	フォーマット 3・4
●文字情報による業務詳細案内 申込書「文字データ」 入力費 1,000 円 管理費 300 円/月 (3,600 円/年)	●作品写真+文字情報による業務詳細案内 「写真2枚+文字データ」 入力費 3,000 円 管理費 300 円/月 (3,600 円/年)	●作品写真+文字情報による業務詳細案内 「写真5枚+文字データ」 入力費 4,000 円 管理費 300 円/月 (3,600 円/年)

詳しくは <http://www.abanet.jp> へ。お問い合わせは滋賀県建築士会事務局まで。

# 建築基準法第22条の規定による指定区域の拡張について 〈建築物の屋根・外壁・軒裏の不燃化〉

建築基準法第22条の規定による守山市の指定区域が一部（播磨田町地先の一部および石田町地先の一部）拡張し、平成24年4月1日から次のようになります。

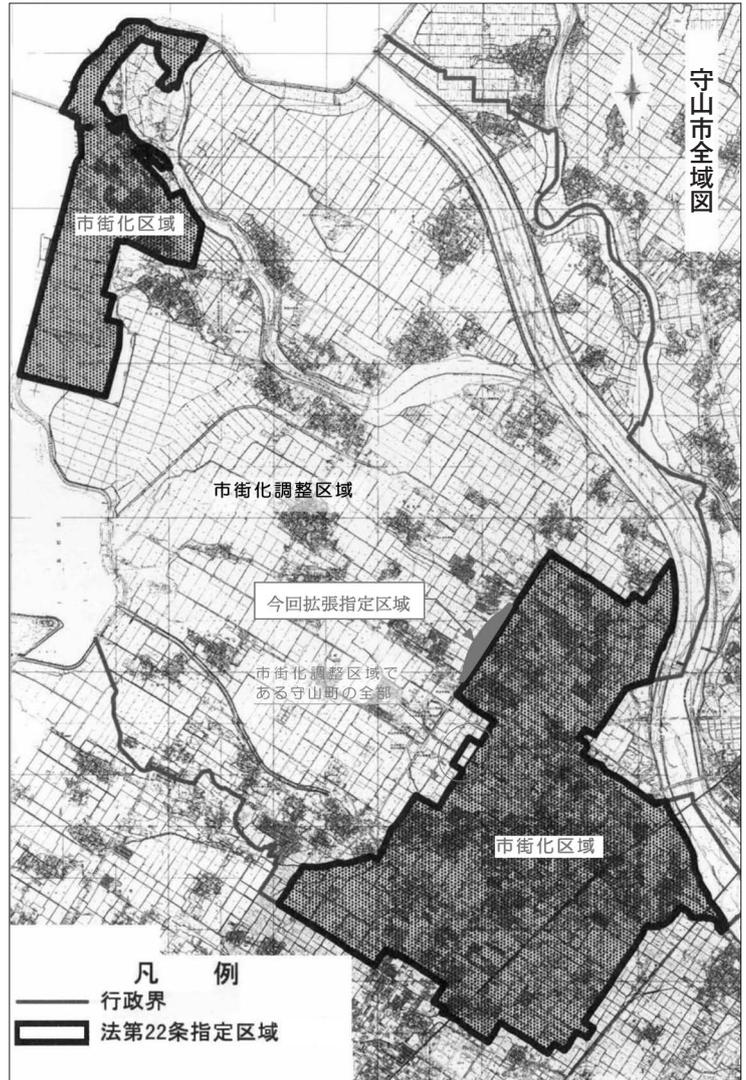
建築基準法第22条区域にある建築物は、屋根、外壁、軒裏の構造の制限を受けて不燃化にすることで、通常の火災を想定した火の粉による火災の発生を防止します。

このことにより住民の方の生命や財産を保護することになります。

**建築基準法第22条区域の指定内容**  
守山市の市街化区域全域と市街化調整区域である守山町の全部  
面積 1196.4ha

**対象地名**…今宿（今宿町、今宿一丁目～四丁目）、守山（守山一丁目～六丁目）、吉身（吉身町、吉身一丁目～七丁目）、梅田町、勝部（勝部町、勝部一丁目～六丁目）、焰魔堂町、二町町、下之郷（下之郷一丁目～三丁目）、岡町、立入町、浮気町、千代町、阿村町、伊勢町、古高町、金森町、大門町、横江町、石田町、小島町、播磨田町、川田町、木浜町、今浜町、水保町地先の市街化区域および守山町地先の市街化調整区域のところ。

…図の  部のところ



## 建築基準法第22条区域の制限内容（今後、建物を新築、増改築、大規模の修繕等を行なう場合に適用）

**【屋根の構造】**  
瓦、金属板等の不燃材料等で造ったものにする。

建物を増築・改築等するまでは既存不適格建築物となり現状のままで適正に維持して下さい。

境界線

延焼の恐れのある部分  
1階3m、2階以上5m

**【外壁の構造】**  
土塗壁、その他準防火性能の構造・防火構造等のものにする。

**【軒裏の構造】**  
防火構造のものにする。

■ 木造建築物等以外

◎ 延焼の防止のために「屋根」の構造の制限を受けます。

□ 制限を受けないもの  
茶室、あずまや等又は延べ床面積が10㎡以内の物置、納屋等の屋根の延焼ライン外の部分

■ 木造建築物等

◎ 延焼の防止のために「屋根」「外壁」の構造の制限を受けます。  
\* 特殊建築物は上記に加えて「軒裏」の構造の制限を受けます。

\* 「外壁」「軒裏」は延焼の恐れのある部分（延焼ライン内）に限ります。

問い合わせ先 守山市都市整備部建築課 電話(代表) 077-583-2525 (直通) 077-582-1139

前日の雨から一転、風はあるものの快晴に恵まれた3月10日(土)、「古民家再生ワークショップ第三回」を開催致しました。第三回は「蔵で実際に作業をしよう」という事で外壁塗装、内部戸箱の清掃・木磨きを行いました。

今回は新たに滋賀県立大学の学生さんが3名参加してくれ、先生・学生・青年委員合わせて約40名でのワークショップとなりました。まず前回までの復習をした後、早速、足場を組んだ外壁面に塗装を行いました。

学生達に交じりお施主様も塗装に参加され和気藹々と作業は進み、約1時間で外壁2面が終了。「とても美しくなって嬉しい!」とお施主様も喜んでおられました。

休憩を挟み、木磨きについての事例などのレクチャーを行い、蔵内の戸箱の清掃、木磨きを行いました。水拭きの後、3枚ある戸のそれぞれに手法を変え、米糠・オリーブオイル・匠油を塗りこみました。仕上がりの違いに皆が感心し、とても参考になりました。

作業を一通り終えた後、今年度でポリテクカレッジを卒業される学生さんの卒業制作を発表して頂きました。学生ならではの柔軟で大胆な発想は大変参考になる内容でした。

この事業は初企画として試行錯誤で行っておりますが、回を重ねるごとに充実し、学生との交流もより結びつきが強いものになって参りました。今年度のワークショップは三回をもって終了ですが来年度も引き続き、楽しく有意義なワークショップを企画したいと考えております。今後とも皆様のご協力と、ご参加を宜しくお願い致します!



青年委員会では恒例となりましたゴルフコンペを開催いたします。今回で第8回目を迎えますこのゴルフコンペですが、清々しい季節の土曜日開催、しかもリーズナブルな料金でお知らせすることができました。日頃、様々な方と出会う機会が少ない方、親睦と交流の絶好のチャンスです。また初心者の方も大歓迎です。みなさまお誘い合わせの上、ふるってご参加頂きますよう、お待ちしております。

- 日 時：平成24年7月7日(土) 雨天決行
- 場 所：名神竜王カントリー倶楽部 甲賀市水口町春日1616 TEL 0748-62-4387
- 費 用：¥18,000程度 ● 募集人員：24名
- 参加申込：6月27日(水)までに下記申込欄にご記入の上、FAXかご郵送にてお送り下さい。

※参加者の方には、後日、詳細を送付いたします。



公益社団法人 滋賀県建築士会青年委員会 第8回ゴルフコンペ申込用紙

参加者お名前		住 所	
生 年 月 日		所属地域会	
参 考 H D		FAX番号	

※後日詳細をご案内いたしますのでFAX番号の記載漏れにご注意ください。

公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局〈FAX:077-523-1602 郵送の場合 大津市におの浜1-1-18〉

桜見には一足遅かったのですが、4月19日に白鷺城のピンクの絨毯に迎えられ、美しいお城の化粧直しを見学してきました。

姫路駅から正面に見えるお城を見てまず驚くのは、天守を覆う素屋根の大きさ。さらに近づいて、架設工事とは思えないほどの設備のすごさに圧倒されました。

いかにこの保存修繕工事が大変な工事であるかという事を物語っているのが、工事期間と工事費用の仮設が占める割合です。

工事期間は平成21年6月～平成27年3月まで5年9ヶ月ですが、素屋根工事期間が翌22年～23年3月まで1年2ヶ月。さらに解体は1年弱かけて行われる予定です。また、その費用は実に総事業費28億円の半分14億円が当てられるとのこと。

昭和の大修理に続く今回の保存修繕は屋根瓦葺き直しと漆喰塗り替え、構造補強が行われており、屋根は葺き土を減らし、固定箇所を増やすなど地震、風への対策がとられていました。また漆喰には様々な伝統技術が使われており大変興味ある現場でした。

これらの伝統技術の保存継承と城内大小82棟もの建物の修理(漆喰の塗り替えの目安が30年)をしていくため29年というサイクルを基に日々メンテナンスが行われているそうです。

天守のプラットホームに整然と並べられた瓦や気の遠くなるような作業内容を見ていると、この伝統ある建物を守っていくのがどれほど大変なことであるか、改めて思い知りました。

(M. K)



屋根目地漆喰



新しく作られた平成の鯨



扇勾配の石垣と見学スペース



大天主大屋根



歴代の鯨



構台



姫路市の担当の方の説明



素屋根で覆われた姫路城をバックに記念写真

## まもりすまい保険 新サービス説明及び技術基準等講習会のご案内

住宅瑕疵担保保険を取り扱う、住宅保証機構が4月2日より、住宅保証機構株式会社となりました。

株式会社化に伴い、保険商品の料金改定、新サービスの説明について。また、これまで蓄積してきた技術系の各種ノウハウを基盤とした、事故事例の報告や対策、設計施工基準等についての講習会を開催します。多くの事業者の皆さまのご参加をお待ちしています。

**開催日時** 平成24年5月29日(火) 午後1:30～4:30まで (受付:午後1:00より)

**場 所** ピアザ淡海 ピアザホール 大津市におの浜1-1-20

**受講費** 無 料

**内 容**

- 保険料金の改定及び新サービス説明 (オンラインサービス、防水オプション検査、手続きの簡素化、等)
- 事故事例・設計施工基準について
- その他

**定 員** 250名 (定員になり次第締め切りさせていただきます)

**受講申込** 所定の申込用紙に必要事項を記載の上、(一財)滋賀県建築住宅センターへFAXにて

**申込締切** 平成24年5月21日

**問合わせ** (一財)滋賀県建築住宅センター 性能保証課まで 電話077-569-6501  
もしくは、ホームページ、<http://www.zai-skj.or.jp> をご覧ください。

創業が天保2年の伝統ある藤居本家。

全国的にも珍しいといわれる独創的な総ケヤキ造りの酒蔵や有形文化財の本家住宅を見学し、木々の力強さ、美しさなど、木造建築物の魅力を再発見する見学講習会です。

また、開放的な空間を利用したギャラリーをお借りしての箏と篠笛によるミニコンサート、フリーディスカッションを通して参加者との親睦・交流を図りたいと思います。

●開催日時：7月7日(土) 13:00~16:00

●開催場所：藤居本家 愛知郡愛荘町長野1769

●会費：会員/1,000円 会員外/1,500円

★日程の詳細は6月号でお知らせします。

参加ご希望の方は下記申込書欄に必要事項を記入の上お申し込み下さい。

多数のご参加お待ちしております。

DoシリーズNo.62 国宝 姫路城大天守保存修繕 見学研修

会員/会員外	お名前	連絡先 TEL (当日連絡用)
会員・会員外		
会員・会員外		
会員・会員外		

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

平成24年度 滋賀県建築士会 高島地域会 通常総会 及び  
公益社団法人 滋賀県建築士会 高島地区会員大会 を開催

●日時 平成24年4月20日(金)

●場所 今津サンブリッジホテル

山本会長を来賓に向かえ24年度の通常総会を開催し、23年度事業報告、23年度収支決算報告、公益社団法人化に伴う旧高島支部の変更事項、公益社団法人化に伴う地域会規約改正、24年度事業計画(案)、24年度収支予算(案)等、盛り沢山の議案でしたが、全ての議案に対し満場一致で承認を頂きました。

引き続き、公益社団法人 滋賀県建築士会 高島地区会員大会を開催し、協議事項全て承認を得たことから、次回の本会理事会に上程することが決定しました。

公益社団法人に移行して初めての総会でもあり、活発な意見もあり今後地域会としても、公益性の富んだ事業に取り組むように、そして建築士会がますます飛躍する新年度になるように誓いました。総会後の懇親会では山本会長にもご参加頂き、総会とは違い和気藹々とした和やかなひと時で、会員相互の親睦が更に深められた有意義な日となりました。



地域会だより

甲賀地域会

家族親睦ボーリング大会の報告

3月24日(土)に家族親睦のボーリング大会を湖南市のボール滋賀で、開催致しました。

今回は、日頃、建築士会の活動にご理解、ご協力をいただいております家族の皆様、賛助会員の皆様を招いてのボーリング大会をご案内させていただいたところ、24名の方が参加くださいまし

た。その内、7組19名の方が、ご家族での参加でした。

ボールを投げる一投ごとに、拍手や笑いが飛び交い、とても、楽しいゲームでした。

ボーリングの後は、レストラン潮にて、懇親会と成績発表をおこないました。

成績の上位の多くは、やはり、ボーリングがブームであった年代の方々でした。

ご参加くださいました皆様、有り難う御座いました。



## がんばれ湖国の建築士 No.4 豪商の故郷・日野のまちなみを守っています。

滋賀県建築士会湖東地域会 池田 秀夫



日野の町はかつての豪商たちの本宅屋敷が数多く建ち並ぶ、他の近江商人の町である近江八幡、五個荘とは少し趣の異なる豪商の故郷（ふるさと）です。しかし近年、空き家が増え、維持管理が困難になり、解体により、まちなかにひと際大きく空いた更地が目を引くように成りました。なかには、豪商の邸宅だったところもあります。このような街の状況を見かねた有志により、歴史的な景観を何とか保全し、時代に合った形で残しながら地域に住む人々が心豊かに暮らし、将来に引き継いでいくための活動を起こそうと平成11年に「日野の街並みと景観を考える会」が結成されました。私は、平成13年よりメンバーとして参加させて頂きました。平成20年に、より目的意識を明確にするため、「日野まちなみ保全会」と名称を改め、再出発しました。

日野の町は江戸時代から明治、大正にかけて建てられた多くの建物や古い街並みが残っていますが経済情勢や、生活様式の変化のため貴重な歴史的遺産が存続の危機に瀕しています。わたしたち「日野まちなみ保全会」は、町並みの景観保全のために一番大切となる建物保存対策として、空き家となった町家の活用、現況調査、さらには入居者探し等も行っています。平成21年からは、空き家を活用した「近江日野 町家落語寄席」を開催するなど、住民の皆さんとともに、わたしたちの町「日野」の歴史的なまちなみを次世代に残すため、建物を所有する町民のみなさんに協力を訴えけるとともに、住民意識の向上を目指すことにより、町内に点在する歴史的な建物を可能な限り保護、保存することを目的とした活動を続けています。



観光案内所として公開されている旧正野薬店

### 5月の暦

1	火	先勝		11	金	大安	理事会	22	火	大安	総務企画委員会 ・四役会 ・委員長会議
2	水	友引		12	土	赤口		23	水	赤口	渉外事業委員会
3	木	先負	憲法記念日	13	日	先勝		24	木	先勝	
4	金	仏滅	みどりの日	14	月	友引		25	金	友引	
5	土	大安	こどもの日	15	火	先負		26	土	先負	通常総会
6	日	赤口		16	水	仏滅		27	日	仏滅	
7	月	先勝	一級建築士試験 申込受付 10:00~16:00	17	木	大安		28	月	大安	
8	火	友引		18	金	赤口		29	火	赤口	
9	水	先負		19	土	先勝		30	水	先勝	
10	木	仏滅		20	日	友引		31	木	友引	
				21	月	仏滅					

### おうみ賢人 日野近江商人

近江日野商人は商いを通して全国で活躍し、成功したことでも知られるが、自らが得た利益で広く社会貢献をしていたことでも知られる。商売を行う上で欠かすことのできない道路などの公共事業への献金や社寺などへの寄進等である。中でも中井源左衛門が瀬田の唐橋架け替え費用に三千両を時の幕府に上納した事はよく知られている。

日野商人の歴史や活躍ぶりについて詳しく知りたい方は、近江日野商人館に足をお運びください。

現在の瀬田唐橋

写真提供 (有)フォトハウス アワズ 池田 八重氏 〒520-0836 大津市杉浦町7-11 TEL. 077-537-3217

